

## 講演開催にご協力をお願い

2016年2月15日  
北星・原発問題を考える会  
世話人一同

北星・原発問題を考える会は、2011年7月、本学教職員有志の呼びかけで立ち上がりました。それ以来、学生・教職員、若者や一般市民を対象に公開講演会を企画し、主に本学関係者に原発問題に関するテーマで講師を依頼してまいりました。おかげ様で、公開講演会はほぼ2ヶ月に1回、1年に5回の日程で継続することができ、今回は第23回目を迎えます。

しかしながら、教員約135名、職員約102名という小さな大学の中では、講師を見つけることがしだいに困難になっています。原発問題は非常に幅が広く、かつ多面的に考える必要があります。本会は微力であっても永く続けることが大切であると考えています。

そこで、講演会の案内を受け取られたことのある皆さまに、ぜひ講演をお願いしたいと思い、この文書を作成しました。ご自身ではなくどなたかお知り合いの人をご紹介いただくことも大歓迎です。

なお、ご参考のために、以下にこれまで開催された講演会のテーマ一覧をまとめました。また、講演は謝金なしボランティアでお願いしています。

ご協力のほどよろしく申し上げます。

### <資料>

#### 1. Web ページ

[http://www.ipc.hokusei.ac.jp/projects/np\\_forum/](http://www.ipc.hokusei.ac.jp/projects/np_forum/)

#### 2. 主なテーマ

- (テーマ) → (対応する講演会)
- (原発再稼働・老朽原発)
- (原発事故のマスコミ報道)
- 原子力規制委員会 → 第23回
- (原発事故, 国会事故調・政府事故調)
- 原発事故の1次・2次情報 → 第1回
- 核兵器・平和・信仰 → 第13回
- 原発事故と福島県民 → 第11回
- 避難市民受入支援 → 第9回, 第18回
- 原子力, エネルギー政策 → 第10回
- 原子力, 電力と経済 → 第14回, 第15回, 第22回
- 核燃料リサイクル・再処理工場, もんじゅ → 第19回

- (核燃料廃棄物処理・永久貯蔵)
- 原発立地自治体, 脱原発と市民運動 → 第3回
- (再生可能エネルギー・代替エネルギー) → 勉強会
- (地球温暖化と生物)
- (長寿命放射性核種・核燃料廃棄物の核変換技術)
- (新型原子炉, トリウム炉, 高速中性子炉)
- 地震・火山爆発の予知 → 第7回
- 原子力や放射線の知識, 学校教育 → 第1回, 第16回
- 放射線による遺伝子損傷, 健康障害 → 第5回, 第12回, 第20回
- 放射性物質の生物凝縮, 生物影響, 海洋汚染 → 第2回, 第21回
- 韓国の原発事情 → 第8回
- ドイツの原発事情 → 第4回
- フランスの原発事情 → 第17回
- (アメリカ, イギリスほかの先進国の原発事情)
- (中国やロシアの原発事情)
- (インド, ほかの後発国の原発事情)

### 3. 北星・原発問題講演会リスト

#### 講演会(2015)

- 第19回 2015/05/22 (Fri. 18:00-20:00) 会場 A703 教室 (定員 140名)  
講師: 小山内 孝 (しらかば福祉会 しらかば保育園 理事長)  
「全く必要なくなった核燃料サイクル ~危険になっている再処理工場と高レベル放射性廃棄物~」 (講演原稿 (会員限定), 講演で話したかったこと(メモ))
- 第20回[記念講演会] 2015/07/24 (Fri. 18:00-20:00) 会場 A703 教室 (定員 140名)  
講師: 桑原 幹典 (北海道大学名誉教授)  
「人間と放射線 ~善しも悪しくも私たちは放射線環境下で暮らしている。ではどうしたら良  
いか?~」
- 第2回勉強会 2015/07/25 (Sat. 10:00-12:00) 第5会議室  
講師: ビアンカ フュルスト (札幌市環境保全アドバイザー, NPO 法人八剣山エコケータリング  
代表)  
「ドイツの脱原発と電力輸出入バランス」
- 第21回 2015/10/16 (Fri. 18:00-20:00) 会場 C501 教室 (定員 120名)  
講師: 秋元 信一 (北海道大学農学研究院 教授)  
「放射能汚染地域の生物 ~放射性物質の影響はあるのか?~」 (講演スライド)
- 第22回 2015/12/18 (Fri. 18:00-19:30) 会場 A703 教室 (定員 140名)  
講師: 勝村 務 (北星学園大学 経済学部 准教授)  
「原子力政策の形成と展開 ~政治・経済・マスメディア~」
- 第23回 2016/02/17 (Wed. 18:00-19:30) 会場 C502 教室 (定員 142名)  
講師: 小野 有五 (北星学園大学経済学部 教授, 北海道大学環境科学研究院 名誉教授)  
「原発再稼働をめざす原子力規制委員会の問題点 ~ずさんになっていく原発の適合性審査~」

注：肩書きは講演当時のものです。

### 講演会(2014)

- 第14回 2014/05/23 (Fri. 18:00-19:30) 会場 A703 教室 (定員 140 名)  
講師：原 勲 (北星学園大学 経済学部名誉教授)  
「北海道経済とエネルギー政策 ～3.11後の選択～」 (要旨, スライド(後半部分を重点的にお話しされた))
  - 第15回 2014/07/25 (Fri. 18:00-19:30) 会場 A703 教室 (定員 140 名)  
講師：山口 博教 (北星学園大学 経済学部教授)  
「3.11 震災・原発事故後の社会変化 ～電力会社経営を中心に～」
  - 第16回 2014/10/03 (Fri. 18:00-19:30) 会場 A603 教室 (定員 248 名)  
講師：内山 智 (北星学園大学 短期大学部教授)  
「簡易型放射線測定器で測れるもの ～安い測定器ではだめなのか?～」
  - 第17回 2014/11/14 (Fri. 18:00-19:30) 会場 A703 教室 (定員 140 名)  
講師：高橋 百代 (北星学園大学 社会福祉部 教授)  
「原発大国, フランスの実情 ～我々は何を学ぶことができるのか?～」 (要旨, スライド)
  - 第18回 2015/02/20 (Fri. 18:00-19:30) 会場 A703 教室 (予定)  
講師：杉岡 直人 (北星学園大学 社会福祉部 教授)  
「原発事故被災者支援の経緯と課題 ～札幌市における取組から～」
- 注：肩書きは講演当時のものです。

### 講演会(2013)

- 第09回 2013/05/10 (Fri. 18:00-19:30) 会場 A705 教室 (定員 136 名)  
講師：矢口 以文 (北星学園大学 文学部名誉教授)、  
山口たか氏 (福島の子もたちを守る会・北海道 副理事)  
「原発事故と文学 (詩)」
- 第10回記念講演会 2013/07/05 (Fri. 18:00-19:30) 会場 A705 教室 (定員 136 名)
  - 第1部講師：野原 克仁 (北星学園大学 経済学部専任講師)  
「環境経済学から考える原発政策」
  - 第2部講師：小野 有五 (北星学園大学 経済学部教授)  
「泊原発・廃炉訴訟の現段階」
- 第11回 2013/10/04 (Fri. 18:00-19:30) 会場 A705 教室 (定員 136 名)  
講師：河野 和枝 (北星学園大学 社会福祉学部准教授)  
「原発事故と地域」
- 第12回 2013/11/08 (Fri. 18:00-19:30) 会場 A703 教室 (定員 140 名)  
講師：上野 武治 (北星学園大学 社会福祉学部教授)  
「原発とタバコの共通性～原子ムラとタバコ村～」
- 第13回 2014/02/14 (Fri. 18:00-19:30) 会場 A703 教室 (定員 140 名)  
講師：古賀 清敬 (北星学園大学 文学部准教授)  
「キリスト教と原発問題」

注：肩書きは講演当時のものです。

● 講演会(2012)

- 第4回 2012/05/18 (Fri. 18:00-19:30) 会場 A705 教室 (定員 136 名)  
講師：U. ネンシュティール (社会福祉学部教授)  
「ドイツの脱原発と再生エネルギー事情」
- 第5回 2012/07/06 (Fri. 18:00-19:30) 会場 A705 教室 (定員 136 名)  
講師：高木信夫 (前経済学部教授, 北大名誉教授)  
「放射線による遺伝子損傷」
- 第6回 2012/10/05 (Fri. 18:00-19:30) 会場 A503 教室 (定員 267 名)  
講師：上野 武治 (社会福祉学部教授)  
「内部被曝と先天異常/健康障害」
- 第7回 2012/11/02 (Fri. 18:00-19:30) 会場 A503 教室 (定員 267 名)  
講師：小野 有五 (経済学部教授, 北大名誉教授)  
「泊原発の活断層から見た危険性」
- 第8回 2013/02/12 (Tue. 18:00-19:30) 会場 A503 教室 (定員 267 名)  
講師：高島 淑郎 (経済学部教授)  
「韓国における原発の動向」

注：肩書きは講演当時のものです。

講演会(2011)

- 第1回 10/21 (Fri. 18:00-19:30) 会場 A503 教室 (定員 267 名)  
講師：片山敏之 (経済学部教授)  
「福島原発事故の災害情報と科学知識」
- 第2回 12/09 (Fri. 18:00-19:45) 会場 A503 教室 (定員 267 名)  
講師：庵谷 晃 (社会福祉部教授)  
「放射性物質の生物凝縮など～事故が無くても原発を止めねば～」(水環境学、藻類生態学から)
- 第3回 2012/02/14 (Tue. 17:00-18:30) 会場 A705 教室 (定員 136 名)  
講師：阿部敏夫 (文学部教授)  
「原発問題で浮き彫りになった世界～若者・地域文化・科学・企業など～」

注：肩書きは講演当時のものです。